

# シートシャッター 小松電産が 韓国で生産

【松江】小松電機産業  
(松江市、小松昭夫社

長、050・3161・2490)は、韓国に現地法人を設立しシートシャッターの生産を始めた。成長する韓国市場での供給体制を整備するとともに、シートシャッター機材の調達拠点としても活用する。

設立したのは小松コア(ソウル市)。資本金3億ウォ(約2300万円)の全額を出資し、代表者は小松社長が兼務した。2010年5月に開

設したソウル支社を引き継ぐ形で設け、当面は支社と小松コアを併存させる。工場はソウル近郊の京畿道始興市に確保し、年間数百台規模の生産能力を持つ。

90年に韓国の東友FAと業務提携し、同国に進出した。現地で生産・販売することで施工やメンテナンスなどのサービス拡充を狙うほか、第三国への輸出も視野に入れる。